大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第17週(4月20日~4月26日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「小児科・眼科定点疾患の報告数 昨年の同時期に比べ、大幅な減少」

第17週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は430例であり、前週比19.3%減であった(2019年第17週3,382例、前年比87.3%減)。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.14、0.42、0.29、0.13、0.08であった。

感染性胃腸炎は前週比8%減の224例で、南河内1.81、中河内1.75、大阪市南部1.72、三島1.41、泉州1.40である。 る。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比23%減の83例で、泉州1.15、中河内0.70、大阪市南部0.67であった。 流行性角結膜炎は前週比17%増の7例で、大阪市東部・三島0.50、北河内0.33である。 咽頭結膜熱は前週比35%減の15例で、泉州0.20、豊能0.14、南河内0.13であった。

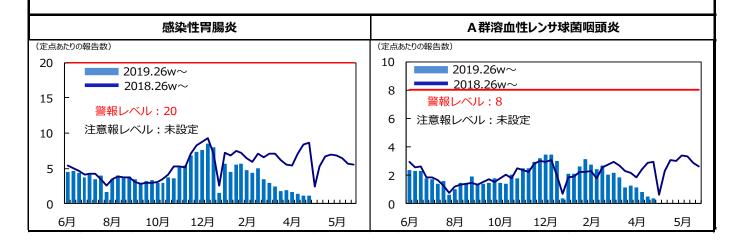


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第17週4月20日~4月26日)

第17週 の順位	第16週 の順位	感染症	2020年 第17週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第17週の 定点あたり 報告数	2020年第17週の 年齢別 患者発生数 最大割合値				
1	1	感染性胃腸炎	1.14	8%減	8.62	1歳_19%				
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.42	23%減	2.91	3歳、4歳_14%				
3	3	突発性発しん	0.29	7%減	0.64	1歳_50%				
4	7	流行性角結膜炎	0.13	17%増	0.31	20歳以上_100%				
5	6	咽頭結膜熱	0.08	35%減	0.75	1歳未満、1歳_33%				

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防(手洗いや咳エチケットなど)の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認されて以降、感染が国際的に拡がりを見せている。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC)」、3月11日に「世界的大流行(パンデミック)」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

2020年4月7日に改正新型インフルエンザ等対策特別措置 法に基づいて出された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣 言について、4月16日に対象地域が全都道府県に拡大された。 感染拡大を防止するため、3密の回避や外出自粛など、行動 変容が強く求められている。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。 臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日(平均 5~6 日)であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感 冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼 吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症 であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能 性がある。感染拡大を防ぐには、手洗いや咳エチケットの徹底、 換気、早期探知、封じ込めが重要である。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省) 大阪府の最新感染動向 (外部リンク)

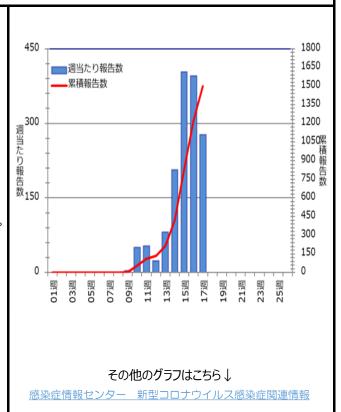


表 2. 大阪府全数報告数 (2020年 第17週4月20日~4月26日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】発生動向調査> 全数報告 をご覧ください。 新型コロナウイルス感染症は、指定感染症として定める政令が施行された2月1日以降の集計です。)

初主コログブイルスの未定は、自定の未定として定める以下が記引された2万1日以降の未計です。7												
	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	郵 沿船		北 河 内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積	
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1	1								33	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1								1	39	
5 類感染症	梅毒	6	1		1		1	1		2	305	
	百日咳	3					3				86	
指定感染症 新型コロナウイルス感染症		277	77									
結核	結核 新登録患者数:124名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 44名)											
(2020年2月分)	(府内累積報告数 264名、内 肺·喀痰塗抹陽性 93名)											

(2020年4月28日 集計分)